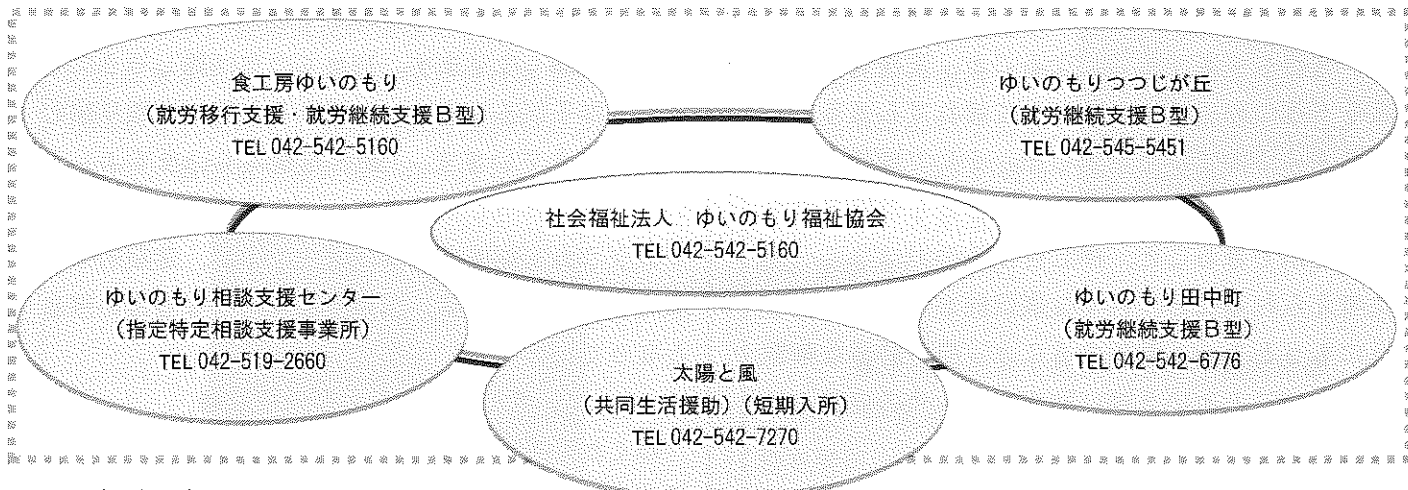


ゆいのもり通信



所在地：〒196-0011
東京都昭島市上川原町 1-9-15
電話：042-542-5160



いちごいちえ 一期一会

昨年度はとにかくコロナウイルスに振り回され、神経を使った1年でした。手洗いやアルコール消毒など、メンバーの皆さんにも新しいルールや行動制限のお願いをし、この状況下でいかに事業をとめないでサービスを提供し続けるか、ということにだいぶエネルギーを注ぐことになりました。そうした職員やメンバーさんの協力により、日々の事業はコロナ以前とほぼ同じように実施できており、法人全体の事業としても大きく落ち込むことなく運営を続けられています。しかしこの間、作業以外のレクリエーション活動や活動報告会・イベント参加などの交流の機会はほとんどすべて実施できませんでした。日々の暮らしや、作業が成り立っているだけでありがたいと思う一方、メンバーの皆さんと楽しいことを共有できないことが、本当にしんどく、もどかしさを痛感させられています。

今までゆいのもりは、メンバーさんと直接話すことや同じ空間で過ごすことなど、人と直接かかわることを大切にしてきました。しかし現在はその人との近い距離感が脅かされています。コロナが収束しても、以前のように無条件で外出することや、人に会うことのできる生活

ゆいのもり田中町施設長 田中 彰

スタイルには戻らないのかもしれませんが、このコロナ禍で制限されてしまった今だからこそ、人と直接会えることや、話ができることのありがたさを、より感じられるようになった気がします。

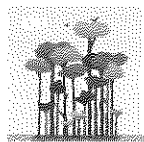
またメンバーの皆さんと、気兼ねなく外食や旅行に行ける日が来るのを願いつつ、ゆいのもりの活動も、自分の人生も、今一度「一期一会」の精神を持ちながら過ごしていきたいと考えています。

「いちごいちえ
一期一会」・・・初めて会う人だけでなく、毎日会う人やたびたび会う人にも、今が最期の機会と思い、その瞬間瞬間を大切にすること

ゆいのもり通信 No33 目次

「一期一会」	1
法人・各施設報告	2~4
新人職員紹介・主任挨拶	2
職員配属一覧	3
2020年度ゆいのもり福祉協会事業報告	4~6
2020年度 収支状況等報告一覧	7
ゆいのもりとともに歩む	8
理事・評議員・監事一覧・その他	8

法人本部

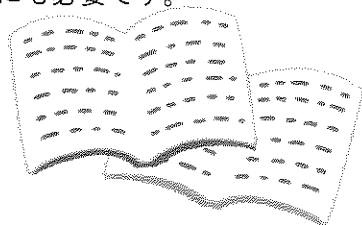


●法人内研修実施●

9月5日に「森川すいめい先生の活動とオープンダイアログに学ぶ」というテーマで実施しました。

居住権の話から始まりました。支援者たちの悩み、共感しすぎて苦しくなること、支援者側が考える支援に当てはめようとして疲れてしまう話には皆さんうなずいていました。そして理想の精神保健福祉士は、相手を理解しようとし対話をつなぐことができること、押し付けるのではなく一緒に考えられること、色々な選択肢を提示できるようにもっともっと勉強すること、自分勝手な解釈をしないことという強い励ましに、今の自分と比較し恥ずかしくなりました。

無駄な話（おしゃべり）を含めて対話の大切さを学びました。効率だけに縛られないで、様々な場でオープンダイアログ的手法を取り入れられたら面白いでしょうね。あ～もっとおしゃべりができる場が福祉の現場にも、家庭にも、地域にも、社会にも必要です。



食工房ゆいのもり

●ストレッチプログラム●

食工房では月に一回、講師に来ていただき、ストレッチを行なっています。音楽と講師の動きに合わせて、リズムカルに体を動かします。30分間のプログラムで、しっかり体を動かすと、寒い季節でも体の内から熱くなります。初めての方は難しそうにしている様子がありますが、慣れると軽快に取り組むことができます。「動きを覚えていきますよ」という方もいらっしゃいます。コロナ禍で思うようにプログラムを開催できない状況ですが、定期的に行なえるストレッチは、運動不足解消になる良い機会となっています。

●モリタウンで販売開始●

「わくわく広場 昭島モリタウン店」にて今年の2月26日より一部のパンと焼き菓子を販売しています。土曜日、日曜日、祝日も営業していますので、モリタウンにお越しの際はぜひお立ち寄りくださいませ。



2021年度 新人職員 紹介

藤枝 寿美子
(太陽と風)

10年ほど、高齢者を支援する仕事をしてきました。ゆいのもりに入職して、メンバーの皆さんが私よりも若いことに少しショックを受けましたが、メンバーの未来を応援したいと思いました。グループホームのメンバーが安心して暮らしていけるように努めていきたいと思えます。

よろしくお願ひします。



2021年度 主任挨拶

渡邊 清美
(ゆいのもりつつじが丘)

2021年度よりつつじが丘に新施設長が就任し、新体制になりましたが、変わらずメンバーも職員も働きやすい・過ごしやすい環境作りを心掛けていきたいと思ひますので、

今後ともよろしく

お願ひいたします！



ゆいのもりつつじが丘



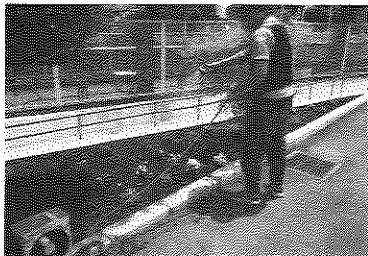
●出張イチゴ狩り農園!?

2021年3月27日に、つつじが丘の事業所内で、イチゴ狩り疑似体験ツアーを行いました。コロナ禍で旅行もできなかった昨年度、感染症対策を徹底しながら、産地直送の美味しいイチゴをたくさんいただきました。準備から後片付けまで旅行会社の方にしていただき、山形牛のお弁当やビンゴ大会もついて、参加者全員大満足の日でした。



●子ども発達プラザホエール内花壇管理作業開始!

2020年度より、子ども発達プラザホエール敷地内の花壇管理の作業を受託しました。年間を通して花壇の除草やお花への水やり、春と秋には季節のお花に植え替える作業をしています。利用者の方にお花を楽しんでいただけるようがんばります!



ゆいのもり田中町



●GH麦への夕食提供が始まりました●

本年度から、当法人内にGH麦が開所いたしました。そこでゆいのもり田中町から、喫茶で提供しているランチを、夕食として届けることとなりました。届けた夕食は、夕方に田中町のベテランメンバーや、GHの職員が配膳し、入居者の皆様に振舞っています。



●東京西徳洲会病院 除草作業開始●

2021年度より、新たに東京西徳洲会病院の清掃業務を受託しました。医療機関に立ち入らせていただく為、感染症対策と熱中症対策を両立しながら作業を進めています。こういったコロナ禍で、屋外の作業をご依頼いただけたのは、願ってもないことです。田中町でも除草作業が増えてきていますので、メンバーの皆さんも手際が良くなってきています。



職員配属一覧 (2021.9.1 現在)

食工房ゆいのもり

■常勤職員■

日向弘樹 (施設長兼任)
半田正博 (副施設長)
本橋剛 (主任)
外山由佳 赤瀬茉莉
山根敏治

◆嘱託職員◆

澤邊美津子 岡本綾野

●非常勤職員●

吉田浩子 加藤恵子
小西孝 内沼栄子
渡辺恭子 高橋たえ
山本未来香

ゆいのもりつつじが丘

■常勤職員■

日向弘樹 (施設長兼任)
半田潤路 (主任)
渡邊清美 (主任)
小坂橋良佑 金山幸司

●非常勤職員●

西山雅秀 齋藤浩
堀越志穂 渡辺弥生
高橋竹彦 阿部幸夫
蒲沢功 本橋耕一郎
長谷川三千穂
神山美津江

ゆいのもり田中町

■常勤職員■

田中彰 (施設長兼任)
近藤貴代子
日向亜侑 (兼任)
原常雄 野田晴子

◆嘱託職員◆

皆川さおり 関根あずさ
井梅由美

●非常勤職員●

齋藤弥生 南部名頼

グループホーム太陽と風

■常勤職員■

浅川勤 (施設長)
近真之 増川聡美
藤枝寿美子

●非常勤職員●

高橋優子 奥田明子
橋本陽子 野中明美
常盤郁子

ゆいのもり相談支援センター

■常勤職員■

田中彰 (センター兼任長)
日向亜侑 (兼任)

●非常勤職員●

久保稔

グループホーム太陽と風

●防災訓練●

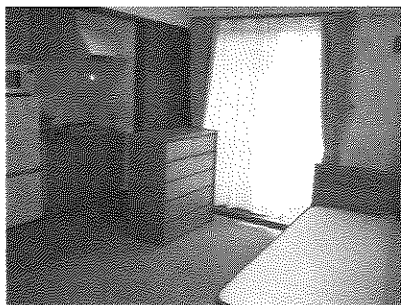
コロナ禍ではありましたが、緊急事態宣言が出ていないタイミングで、グループホームの防災訓練の為、立川防災館へ行ってきました。

煙、地震、消火の体験をし、学んできました。一年に一回でも、いざという時の為に、練習しておく、体験する、ということはとても大切だと改めて感じました。

コロナで外食も控えた為、防災訓練後はグループホームで豪華お弁当を食べました。



●麦開所●



今年の5月より、滞在型グループホーム「麦」を開所しました。おかげさまで、定員は埋まりましたが、ショートステイ

(短期入所)が1部屋ございますので、興味のある方はお問い合わせください。

お問い合わせ【042-519-1157】

ゆいのもり相談支援センター

●開設して6年目になりました●

(2015年4月に開設)

利用者数は51人です(2021年4月末)。

サービス利用計画を一緒に考えて、市役所に提出します。

●福祉サービスの利用をお手伝いします●

2021年度 サービス計画 作成結果

(2021年8月1日時点)

就労移行支援……………0人

就労継続支援A型…0人

就労継続支援B型…49人

共同生活援助(グループホーム)…1人

居宅介護(ホームヘルプ) …… ……1人

●4月よりセンター長が交代、

職員が2名体制となりました●

- 1) 前任の嶋田敦子より、田中彰が着任しました。
- 2) 相談員に日向 亜侑が着任しました。

開所日は火・水・木の3日間となっています。

2020年度ゆいのもり福祉協会事業報告

【ゆいのもり福祉協会(法人本部)】

法人全体 重点目標	自分らしく、安心して暮らし、安心して働ける地域作りという理念に従い、田中町の移転、グループホームの増設とショートステイの開設、財政と職員体制の見直しを柱にした1年であった。
法人全体 評価と 課題	<p>1. ゆいのもり田中町の移転 土地協力の申し出があり、交渉中である。</p> <p>2. グループホームの増設とショートステイの開設 協力者がグループホームとして建物を建設し、丸ごとお借りすることができた。これまでの通過型に加え、滞在型5名のグループホーム・初のショートステイ開設の準備が整った。単身生活の練習に、家族から離れて過ごすこと、退院の練習にと非常に有用な資源となる。</p> <p>3. 財政状況と職員体制 2020年度予算作成は難しかった。原因は、現状の職員数が、配置基準を上回っていることによる人件費増にあった。合同職員会で現状を伝え、理解を得た。今後は財政と職員数のバランスを重視していきたい。</p> <p>4. IT・情報面の改善 重要データの共有化と安全化および保守委託先を統一した。またホームページの改定に合わせメールアドレスも法人統一のものにした。</p>

事業報告	<p>【サービス向上】1.コロナ感染による利用率低下により高齢者福祉センターの定期清掃受注減 2.工賃：コロナ感染による休業により、自主製品の店舗販売を柱にする事業所は平均工賃を下げた 3.就労移行支援事業：1名が珈琲販売企業に就職した 4.作業技術、就業基礎研修、サビ管・相談支援従事者の各研修の受講を進めた</p> <p>【安定経営】1.就労系3事業所が福祉サービス第三者評価を受審 2.有給休暇の2時間単位制実施</p> <p>【人材育成】1.中堅職員による職場環境懇談会実施 2.副施設長と主任1名配置 3.教育①法人内研修実施 9月5日「森川先生の活動とオープンダイアログに学ぶ」②外部研修 じゅさんれん研修に5名が参加し、多摩草むらの会を見学 4.福祉ネットワーク 役員として参加</p>
------	--

【食工房ゆいのもり】

活動内容	作業活動	<ul style="list-style-type: none"> パンカフェ作業（パン・焼き菓子の製造、カフェでの販売、配達、市役所内・市内高齢者施設での販売） 館内清掃（館内外の清掃と清潔維持・環境整備に関する作業） 軽作業（M社グッズ作業、O社ベアリング、D法人ポスティング） 事務業務（工賃・交通費に係る事務作業、書類整理、パソコンでの入力作業等） 案内業務（見学者および実習生等への活動等の紹介と施設案内等） 			
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 利用者ミーティング（月1～2回）、大掃除、定期健診、防災訓練、細菌検査、衛生講習会 就労準備性/生活スキル向上、パソコン教室等、就職準備訓練や適応訓練への参加、就労プログラムへの参加等 食事会、茶話会、ストレッチ体操等、※2020年度は日帰り旅行・一泊旅行は実施せず 			
事業計画	<p>【サービス向上】1.就労移行支援目標 就労者の輩出2名以上、3施設連携とプレ移行制度を進める 2.就労継続支援B型目標</p> <p>①軽作業への取り組みを強化し拡大する ②パンカフェにて次のことを実施し工賃アップを目指す a)利用者とともに冷蔵パン製造・焼き菓子製造の技術アップを目指す b)店内内外の環境整備を実施する c)地産地消の製品開発を進める d)昭島市等公的なイベントに参加する 【収入確保】1.就労移行：登録者5名、一日平均利用者3名を目指す 2.就労継続B型：登録者数43名、一日平均27名を目指す 【人材育成】1.研修計画に基づく職員研修の実施（資格研修優先受講：相談支援、就労基礎、人権研修等）2.新入職員の育成とフォローアップ体制を整える 【その他】1.外壁工事 2.店舗環境継続検討 3.ゆいのもり相談支援センターとの連携 4.食材や備品の発注方法・業者等を見直し経費削減につなげる</p>				
事業報告	<p>【サービス向上】1.就労移行：就労者の輩出1名、プレ移行7年目、システム確立、新規プレ移行移籍3名、2020年度1名が就労移行へ、就職者が1名、就職活動中が2名、コロナ禍で配慮しながら実施 2.就労継続1)軽作業の作業日を月曜にも拡大、1日延べ10～15名参加 2)冷蔵パン作業従事者延べ18名参加、コロナの影響により市内のイベントは中止、パン販売休業と過密を避けるためのシフト制限を実施、B型の平均工賃7,969円※前年度より大きくダウン、コロナ対策のための環境整備を実施</p> <p>【収入確保】1.就労移行支援登録者は最大4名、一日平均3.3名利用 2.就労継続支援登録者は最大45名、一日平均24名利用</p> <p>【人材育成】1.コロナ禍のため中止になった研修もあるがWeb研修を受講 2.先輩職員との協働で業務を実施 【その他】外壁工事は業者との検討の結果当面は現状維持、オープン買いの買い替え実施済み、配合や食材の見直しにより少しずつ経費削減実施</p>				
	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
就労移行	6人	4人	815人	250日	3.3人
就労継続	34人	47人	6,001人	250日	24.0人
工賃状況 ※就労移行含む	総売り上げ		工賃総額 (A)	工賃支払者延べ人数 (B)	平均月額工賃A/B
	13,683,175円		4,562,116円	484人	9,425円

【ゆいのもり つつじが丘】

活動内容	作業活動	<ul style="list-style-type: none"> 昭島市保健福祉センター清掃、定期清掃(ワックス)、花壇管理 ・除草作業、落ち葉作業、駐車場清掃 軽作業(リネン、ボール洗浄、ポスティング作業) 手作りのお店「ゆいのもり」(つつじが丘店)の営業 			
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 食事づくり(火・木、1食250円1回20食程度) ・ミーティング(保健福祉センター清掃/1か月1回、行事のミーティング/1か月1回、食事作りミーティング/1か月1回) ・就労プログラム、就労パソコン講座 行事(外食、スポーツ、日帰り旅行、一泊旅行)・イベント参加(いきいき健康フェスティバル等) 			
事業計画	<p>【サービス向上】1.工賃アップ・引き続き軽作業の赤字幅縮小と半日程度の作業量の確保には継続して取り組みつつ、新規受注作業(ホエール玄関前花壇ほか)の安定化を図る。また、平均月額工賃10,000円以上を目指す 2.プレ移行の支援の継続と就労移行支援連動の充実を図る 3.就労パソコン講座の実施と安定化を図る</p> <p>【安定経営】1.新規登録希望者へのPRを行い、事業所利用の目的にマッチした利用者の募集をする</p> <p>【人材育成】1.研修においては、職員個々の業務経験と希望に沿って研修計画を進め、組織として必要な研修修了者も増やす 2.新入職員(清掃常駐者)の育成、職員の定着(異動後職員)に努める 新たに任用された主任がリードしつつ、職員は相互に協力して円滑に業務を進める 清掃等のスタンダードな技術習得の講習会に出席し、業務向上に活かす</p> <p>【その他】1.つつじ6-114の有効活用 ①相談支援センターとして活用する ②就労パソコン講座実施を継続する ③就労プログラム会場として活用する 2.保健福祉センター清掃作業体制を新人職員を含めて一緒に考え、特に早朝の業務体制を整える</p>				
事業報告	<p>【サービス向上】1.工賃アップに関しては、コロナ禍のため、一部の作業がなくなることもあったが、新規作業も開拓することで、工賃アップとまではいかないが、維持することはできた 情報誌配布作業がなくなったが、新規でポスティングを7月より実施した 4月からホエールの花壇管理、6月エンシスの除草作業を田中町と共同して受託 受託した作業においては、安定した作業が行えている 2.プレ移行と就労移行支援連動の充実を図る プレ移行登録1名 就労パソコン講座を継続実施し、2名が受講・卒業</p> <p>【安定経営】1.登録者は48～52名で推移 新規登録者の利用率は、上昇傾向にある</p> <p>【人材育成】1.研修は、コロナ禍であったものの、作業スキル(ビルメンテナンス)や支援スキル(就業基礎・相談支援従事者等)が受講することができた 2.清掃常駐者や異動してきた職員に対して、積極的にコミュニケーションを図ったり、同じ環境(早番)で働くことで情報共有もしやすくなり、円滑な人間関係を構築すことができるよう努めた</p> <p>【その他】1.つつじ6-114有効活用においては、①相談支援センターとして活用することができた ②「就労パソコン講座」を毎月定期的に行うことができた ③就労プログラムの会場として活用することができた 2.保健福祉センター清掃作業体制の充実を図る 熟練した常駐者清掃職員の交代があり、新人職員が入職し業務を引き継いでいる</p>				
	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
就労継続	30人	48人	7,066人	245日	28.8人
工賃状況	総売り上げ		工賃総額 (A)	工賃支払者延べ人数 (B)	平均月額工賃A/B
	13,768,126円		6,058,815円	512人	11,834円

【ゆいのもり田中町】

活動内容	作業活動	・喫茶作業・弁当作業 喫茶森における接客、厨房作業、準備、片付け作業 ・軽作業 箱折り、DM作業等 ・お菓子（ケーキ等）の製造 ・除草作業 各所年2～3回、市内4か所および東京税関 駐車場清掃 福生市・瑞穂町の2か所 ・公園清掃 週1～2回、上ノ台公園および拝島緑地広場			
	その他	・パティシエクラブ コロナ禍のため、持ち帰りという形式で実施。 ・メンバーミーティング 月1回作業と行事について話し合う 記録は交代でパソコン入力し通信を完成する ・就労プログラム 月1回 3施設合同 ・防災訓練 2月に実施			
事業計画	【サービス向上】1.田中町移転計画の実施 2.作業の安定運営 3.プレ移行支援強化 4.工賃UPに向けての取り組み 【収入の確保】1.通所者数1日平均22名（登録者数41名）を目指す 2.利用者受け入れ積極実施 【人材育成・教育】1.研修計画に基づく職員研修の実施 2.人材育成制度を活用した、目標設定の明確化 3.地域の会議体参加 【その他】1.安定した経営組織づくり 2.相談支援との連携 3.第三者評価受審 4.安全管理について				
事業報告	【サービス向上】1.合同職員ミーティングを通じて計画案を法人で見直すことで方向性の確認ができた 2.コロナ禍のなか感染症対策などを実施しながら感染者を出さずに運営を継続できた 3.プレ移行は、次期4月より新規登録者を1名輩出 田中町から送り出した移行登録者が就労 4.新規に徳洲会病院の除草作業を受託、次年度の定期契約につながった 月額平均工賃が10150円となり、初めて1万円を突破した 【収入の確保】1.コロナの影響もあり、1日平均は20.4名と若干減少 最大時登録者数40名まで増えた 2.コロナ禍ではあったが新規受け入れが4名増となった 【人材育成】1.サビ管初任者一原、現任者-田中など 例年に比べて少なくなった 2.第三者評価・職場環境懇談会の内容を受け、人材育成制度を活用し職員面談を実施した 3.コロナ禍で会議体の開催が難しくなり、なかなか参加が難しかった その状況下でZOOMを活用して一部の会議に職員が新規で参加したケースもあった 【その他】1.共有サーバーを活用し、リモートでの作業等でネットワークを活用できるようになった 2.新規に日向職員が兼務できるように準備を開始した 田中が嶋田センター長より引継ぎを受けたことで、相談Cの情報共有ができた 3.10月に訪問調査を実施した 4.コロナ対策を実施し、施設内の感染予防に努めた 喫茶にパーテーションなどを設置した				
就労継続	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
	20人	39人	5,219人	256日	20.4人
工賃状況	総売り上げ	工賃総額（A）	工賃支払者延べ人数（B）	平均月額工賃A/B	
	10,646,185円	3,958,540円	390人	10,150円	

【ゆいのもり相談支援センター】

事業計画	昭島市の障害者等福祉に貢献する 当法人の支援力向上に寄与する 関係機関との連携・協力による地域福祉への貢献 安定経営 同程度のモニタリング数（135人）で、収入額の維持を図る		
事業報告	【昭島市の障害者等福祉への寄与】昭島市民43人（昨年比+3人）の福祉サービス利用の計画相談支援ができた 市外は7人の計画相談を行った 【当法人の支援力向上】受診同行支援3人・自宅訪問支援6人・退院支援1人。ゆいのもり各事業所の担当と協働で利用者の生活相談ができた GHの利用者（6人）支援会議に参加 相談支援専門員（兼務）の確保のめどが立った（関係機関との連携・協力による地域福祉への貢献）昭島市地域支援協議会の相談部会・防災部会に参加 昭島市業務連絡会（精神）参加 ヘルパー事業所・西部包括との連携で居宅支援の利用合計5名 訪問介護は、利用合計6名 【安定経営】収入（計画相談給付額約239万円）は、16万円減で人件費の約90%であった 計画・モニタリング件数が微減であった 報酬単価の改定（基本単価減・加算+）による影響が出た 予算対比は1.37黒字であった 【その他】昭島市民で他市の施設利用が2人（立川市内B型およびGH、檜原村B型） 市の指導監査を受け改善ができた		
	契約数	計画作成	モニタリング作成
	50人	43人	131人

【グループホーム太陽と風】

活動内容	【個別支援】日常生活相談、買い物・清掃・調理支援、衣類支援、金銭管理、服薬管理、計画作成支援、入退居支援、手続き関係支援、通院同行、居室訪問、安否確認、OB支援、家族支援、支援機関ネットワークづくり支援 【定期的活動】夕食会、メンバーミーティング、日帰り・宿泊行事、職員会議、防災訓練		
事業計画	【事業目標】1.滞在型グループホーム開設 2.居室と交流室の備品の計画的更新 3.サービス管理責任者を1名養成する 【人材育成・教育】1.常勤職員全員が入退去時支援と請求事務を習得する 2.職員個々の目標設定と研修の計画的受講を進める 3.定期職員会議にて、支援の共有し、支援力を向上させる 4.非常勤職員も含め、特定の職員しかできない業務を減らし、柔軟な業務体制を作れるようにする 【その他】1.ゆいのもりの他事業所との交流に努める 2.ゆいのもり賛助会の事務を担当する 3.夕食会の安全衛生の徹底 担当職員の食品衛生責任者研修の受講		
事業報告	【事業目標】1.滞在型グループホームとショートステイ開設準備 2.備品の計画的更新実施 3.サービス管理責任者は養成できなかった【収入の確保】精神科医療連携体制加算取得を確実に実施した 【人材育成・教育】1.入退去時支援の手順書を作成した 2.職員個々の目標を設定し研修を計画的に受講した 3.定期職員会議の実施 【その他】1.法人業務の賛助会事務を担当した 2.夕食会担当職員が食品衛生責任者研修を受講した		
	定員	男女比	年度内新規利用者4名 年度内利用終了者5名 うち単身生活2名 グループホーム入居1名 実家2名
	12名	男性6名、女性4名（2020年度末）	

2020年度 収支状況等報告一覧

貸借対照表(2021年3月31日現在) 法人名: 社会福祉法人 ゆいのもり福祉協会 (単位: 円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	223,834,270	209,933,503	13,900,767	流動負債	13,289,501	15,680,910	△ 2,391,409
現金預金	189,005,269	178,385,288	10,619,981	事業未払金	47,602,432	6,839,011	40,763,421
事業未収金	33,647,125	30,353,242	3,293,883	預り金	173,800	2,493,157	△ 2,319,357
原材料	1,181,876	1,187,973	△ 6,097	賞与引当金	6,791,069	6,348,742	442,327
立替金	0	7,000	△ 7,000	固定負債	1,210,000	1,320,000	△ 110,000
仮払金	0	0	0	長期預り金	1,210,000	1,320,000	△ 110,000
固定資産	293,593,727	288,153,807	5,439,920	負債の部合計	14,499,501	17,000,910	△ 2,501,409
基本資産	142,116,262	147,265,903	△ 5,149,641	純資産の部			
土地	107,332,361	107,332,361	0	基本金	59,192,923	59,192,923	0
建物	34,783,901	39,933,542	△ 5,149,641	国庫補助金等特別積立金	84,410,468	88,954,247	△ 4,543,779
その他固定資産	151,477,465	140,887,904	10,589,561	その他の積立金	122,029,853	115,149,853	6,880,000
建物	8,333,010	9,172,690	△ 839,680	人件費積立金	6,930,000	6,930,000	0
機械及び装置	35,741	68,945	△ 33,204	施設設備積立金	115,099,853	108,219,853	6,880,000
車両運搬具	6,405,369	3,550,010	2,855,359	次期繰越活動増減差額	237,295,252	217,789,377	19,505,875
器具及び備品	10,330,332	9,052,676	1,277,656	(うち当期活動増減差額)	26,385,875	23,287,233	3,098,642
権利	152,880	152,880	0				
投資有価証券	60,000	60,000	0				
その他積立資産	122,029,853	115,149,853	6,880,000				
人件費積立	6,930,000	6,930,000	0				
施設整備積立資産	115,099,853	108,219,853	6,880,000				
差入保証金	40,000	40,000	0				
長期前払費用	551,140	826,710	△ 275,570				
敷金	3,539,140	2,814,140	725,000	純資産の部合計	502,928,496	481,086,400	21,842,096
資産の部合計	517,427,997	498,087,310	19,340,687	負債及び純資産の部合計	517,427,997	498,087,310	19,340,687

事業活動内訳表(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) 法人名: 社会福祉法人 ゆいのもり福祉協会 (単位: 円)

勘定科目		本部	食工房	つつじが丘	田中町	太陽と風	相談支援センター	合計	内部取引消去	事業区分合計	
サービス活動増減の部	収	就労支援事業収益	0	13,611,355	13,768,126	10,646,185	0	38,025,666	△ 191,378	37,834,288	
	収	障害福祉サービス等事業収益	0	62,702,689	55,816,155	46,035,058	37,234,329	2,385,731	204,173,962	0	204,173,962
	益	経常経費寄附金収益	700,000	0	0	0	0	0	700,000	0	700,000
	益	その他の収益	0	693,000	938,000	534,000	264,000	36,000	2,465,000	0	2,465,000
		サービス活動収益計(1)	700,000	77,007,044	70,522,281	57,215,243	37,498,329	2,421,731	245,364,628	△ 191,378	245,173,250
	費用	人件費	125,846	44,782,965	33,670,565	34,772,338	19,297,697	2,103,292	134,752,703	0	134,752,703
		事業費	0	5,010,585	3,045,868	2,534,796	3,426,307	0	14,017,556	0	14,017,556
		事務費	2,615,215	5,597,317	7,311,081	5,545,748	12,512,233	66,575	33,648,169	0	33,648,169
		就労支援事業費用	0	13,879,424	12,951,029	11,498,538	0	0	38,328,991	0	38,328,991
		利用者負担軽減額	0	35,230	120,460	0	0	0	155,690	△ 191,378	△ 35,688
減価償却費		43,670	8,047,504	1,934,193	906,154	189,866	0	11,121,387	0	11,121,387	
国庫補助金等特別積立金取崩額		0	4,269,899	△ 273,880	0	0	0	△ 4,543,779	0	△ 4,543,779	
	サービス活動費用計(2)	2,784,731	73,083,126	58,759,316	55,257,574	35,426,103	2,169,867	227,480,717	△ 191,378	227,289,339	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 2,084,731	3,923,918	11,762,965	1,957,669	2,072,226	251,864	17,883,911	0	17,883,911	
サービス活動増減の部	収	受取利息配当金収益	4,538	525	1,028	639	300	7,054	0	7,054	
	益	その他のサービス活動外収益	219,630	36,931	261,840	0	224,450	0	742,851	0	742,851
		サービス活動外収益計(4)	224,168	37,456	262,868	639	224,750	24	749,905	0	749,905
	費用	その他のサービス活動外費用	0	3,050	0	300	0	0	3,150	0	3,150
		サービス活動外費用計(5)	0	3,050	0	100	0	0	3,150	0	3,150
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	224,168	34,406	262,868	539	224,750	24	746,755	0	746,755	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 1,860,563	3,958,324	12,025,833	1,958,208	2,296,976	251,888	18,630,666	0	18,630,666	
特別増減の部	収	施設設備等補助金収益	0	0	1,750,000	0	0	1,750,000	0	1,750,000	
	益	固定資産売却益	0	10,719	0	0	0	10,719	0	10,719	
	益	拠点区分間繰入金収益	6,590,000	1,078,360	0	0	0	400,000	8,065,360	△ 8,065,360	3,000
	益	その他の特別収益	0	1,943,442	1,763,839	1,547,483	1,047,312	46,566	6,348,742	0	6,348,742
		特別収益計(8)	6,590,000	3,032,521	3,513,839	1,547,483	1,047,312	446,566	16,177,821	△ 8,065,360	8,112,461
	費用	拠点区分間繰入金費用	26,268	3,392,800	2,168,176	1,587,076	841,504	52,536	8,068,360	△ 8,065,360	3,000
	固定資産売却損・処分損	1	354,239	7	5	0	0	354,252	0	354,252	
	特別費用計(9)	26,269	3,747,039	2,168,183	1,587,081	841,504	52,536	8,422,612	△ 8,065,360	357,252	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	6,563,731	△ 714,518	1,345,656	△ 39,598	205,808	394,130	7,755,209	0	7,755,209	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	4,703,168	3,243,806	13,371,489	1,918,610	2,502,784	646,018	25,385,875	0	25,385,875	
繰越活動増減の部	繰越	前期繰越活動増減差額(12)	3,780,568	55,034,572	100,139,193	45,490,196	10,637,351	2,707,497	217,789,377	0	217,789,377
	繰越	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	8,483,736	58,278,378	113,510,682	47,408,806	13,140,135	3,353,515	244,175,252	0	244,175,252
	繰越	基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	繰越	その他積立金取崩額(15)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	繰越	その他積立金積立額(16)	3,800,000	600,000	1,330,000	1,150,000	0	0	6,880,000	0	6,880,000
	繰越	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	4,683,736	57,678,378	112,180,682	46,258,806	13,140,135	3,353,515	237,295,252	0	237,295,252

ゆいのもりの存在

片野 亀一 さん

(ゆいのもりつつじが丘メンバー)

■ゆいのもりとの出会いと利用について…

私がゆいのもりと出会ったのは 34 歳のときでした。今、65 歳なので 31 年通っています。当時は高野コーポという場所で「ゆいのもり社」という名前でした。退院時に先生から作業所に通うことを勧められ、ゆいのもりと棕櫚亭を見学し、ゆいのもりに決めました。当時、ゆいのもりはメンバー数が少なく、自分が入る事で何か手助けができるのでは、と思い決めました。ゆいのもりに来て、浅川さんから「片野さんはペンキ屋や職人をやってたから清掃作業がいいよ。」と勧められ、清掃作業に入るようになり、今も続けています。作業後にみんなでソフトボールをやったのを覚えています。入った当時は家族にお金を出してもらっていましたが、ゆいのもりで障害年金を取得するのを手伝ってもらい、家にもお金を入れる事ができるようになりました。そのことは、今でもとても感謝しています。

ゆいのもり福祉協会

理事・評議員・監事 一覧

(2021年9月1日現在)

- ・浅川勤(理事長)・長瀬幸弘・池田正・齋藤国彦
- ・久保稔・田中彰 (以上、理事6名)
- ・高橋由美・橋本久貴・渡辺おりえ・永井純也
- ・屋代賢一・加藤博之・笈川信之
- (以上、評議員7名)
- ・田中文人・清水厚子(以上、監事2名)

編集後記

延期されていた東京オリンピック2020が7月に開催されました。良い記録を出すためには、日ごろの練習や体調管理だけでなく、支えてくれる人・応援してくれる人に感謝の気持ちを表すことも大事だという話を聞きました。プレッシャーもあるなか、そういったことでモチベーションを高め挑んでいるのだなと感じます。(AM)

■いまの楽しみは…

今の楽しみは、清掃作業に入って体を動かしているのも楽しいですが、プライベートで他のメンバーさんとカラオケに行ったり、ご飯を食べに行ったりするのが楽しみです。作業の方は今でも家で練習しています。家に帰って、今日のやったことを振り返って、紙に書いたりしながら復習しています。苦手な作業は軽作業と花壇作業です。

■今後の生活について…

体が動く間は清掃作業を続けていきたいです。清掃に入れなくなったら苦手な軽作業と事業所内清掃と納品作業をやりながら、ゆいのもりに通い続けたいです。つつじが丘の職員もメンバーさんも優しい人が多くて、私に付き合ってくれるし、私も負担になることも嫌なこともないので付き合いやすいです。できれば、このままずっと仕事ももちろんだけど、ゆいのもりでみなさんと楽しく最後までやればと思います。

(聞き手：金山幸司)

ゆいのもり賛助会へのご協力をお願い

これまで皆様よりご協力いただいた賛助会費は、法人立ち上げ時の借入金の返済などに使わせていただきました。心より御礼申し上げます。

現在、ゆいのもり田中町の移転が大きな課題となっており、まだまだ法人の活動に賛同してくれる方の協力を必要としております。

是非、賛助会への入会・ご協力をお願い申し上げます。

■郵便振替：口座番号 00190-0-671647

■口座名：ゆいのもり賛助会

※一口2,000円(何口でも可)